



運動会（第2病棟）



人にしかできない支援のかたち

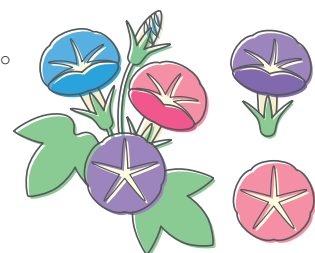
リハビリテーション部 理学療法科 副科長 森 麻子

近年、よく耳にする AI（人工知能）。昭和世代の私にとって手が出ないものでしたが、初めて使用を試み、AIについても調べる機会を得ました。使用者の技術次第ですが、上手に利用することで業務の一部に有用に活用できるものだと感じました。世間では AI の出現により、今後なくなる職業が出てくるのではないかとされています。逆になくなる職業としては、創造性の高い職業、人間関係を重視する職業、AIでは代替不可能な技術を必要とする職業が挙げられます。医療・福祉の分野はこれに該当すると思われ、理学療法も AI に置き換えることはできないと自負しております。

理学療法は、利用者に最善の治療を提供することはもちろんですが、日常生活に繋げていくためには利用者やご家族、利用者に関わる人とのコミュニケーションが重要になります。外来利用者は低年齢の方も多く、日常生活での関わり方や環境整備など利用者に必要だと考えられる支援をご家族に伝えることが大切です。入所利用者は、身体状況や運動能力、病棟での生活状況を病棟職員と情報共有することで日常生活での細や

かな支援が可能となります。また同じ利用者を担当する作業療法士や言語聴覚士との専門性を生かした情報交換を心がけています。手術を目的に入院される方も多く、昨年度は100名を超える方の理学療法を実施しました。入院期間は数日～1年以上と様々であり、学齢児は隣接する特別支援学校へ通いながら治療を受けることもできます。術後の方は複数人の理学療法士で担当しており、身体状況の変化が大きいため情報交換および共有が重要になります。加えて、病棟生活での自立度や介助方法が変化するため、病棟職員との連携が不可欠となります。

今後とも、利用者やご家族、利用者に関わる他職種の職員と十分にコミュニケーションを図りながら、「人にしかできない支援」であることを忘れず、利用者に適した理学療法を提供できるよう努めてまいります。引き続き、ご協力よろしくお願いたします。



題字紹介：リハビリの時に文字をステンシルにして色をつけてもらいました。利用者様有志一同



社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

発行所 佐賀整肢学園こども発達医療センター
医療型障害児入所施設 ひまわり園 児童発達支援センター ひよこ教室
療養介護事業所 たんぽぽ園
住所 〒849-0906 佐賀県佐賀市金立町大字金立2215の27 TEL 0952-98-2211 FAX 0952-98-3391
ホームページ <https://sagaseishi.jp/> (随時更新しています)



新採職員紹介



新規採用職員17名

(医療課 1名、作業療法科 1名、第1療育課 3名、第2療育課 3名、第3療育課 4名、西棟療育課 1名、栄養管理課 1名、在宅支援課 1名、外来看護課 1名、歯科室 1名)



第1病棟

入学
おめでとう
ございます



第1病棟

任命式



第1病棟



第2病棟



西棟

一年間、頑張ります！

園外活動



第1病棟

さざんか千坊館



第1病棟

さざんか千坊館



第2病棟

映画館



第3病棟

子どもの日お楽しみ会



西棟

川上峡



西棟

バルーンミュージアム

運動会



第1病棟

どれに当たるかな？



第2病棟

きれいにするぞ～



西棟

やったー！



西棟

緊張するなあ



第3病棟

みやくみやくと一緒に

第3病棟で運動会がありました。僕は選手宣誓をしました。緊張したけれどみんなに応援されて嬉しかったです。ボール回しや借り物競争をみんなで出来て楽しかったです。

第3病棟利用者 能宗 誠也

西日本肢体不自由児ティーボール大会

コロナ禍で中止が続いていましたが、2025年3月2日に第10回西日本肢体不自由児ティーボール大会が岡山県にて開催されました。2019年に悲願の初優勝で大喜びしていたのが懐かしく思いました。今回参加した子どもたちと「連覇に向けて頑張ろう!!」と前日の夜に円陣を組み、当日の朝からみんなやる気に満ち溢れていました。どこのチームより声援の声も大きく、職員も一致団結して応援しました。普段見ることができない子ども達の真剣な表情は、とてもカッコよく、ファインプレーあり、ホームランあり、職員も大盛り上がりでした。今大会には4チームが参加し、結果は2勝1分け、最後は得失点差で二連覇を成し遂げることができました。子ども達も大満足で試合終了後はすぐに佐賀へ帰りました。病棟入口には、「優勝おめでとう」と飾りつけしてもらっており、活躍した写真もたくさん飾ってっていました。たくさんの思い出と共にまた、次の大会では三連覇を目指したいと今から意気込みいっぱいでした。

第2療育課 生活支援係 主任 御厨 稚子



行事報告

4月26日	開園記念祭
5月1日	園外活動(第1)
9日	ゆうらいふ21人形劇(第1)
12日	理髪日
	(新和会、友の会様来園)
13日	園外活動(第2)
	お楽しみ会(第3)
15日	園外活動(第1)
20日	体育大会(第2)
22日	園外活動(西)
27日	園外活動(第2)
	体育大会(西)
29日	総合避難訓練
6月5日	園外活動(第1)
7日	体育大会(第1)
10日	園外活動(第2)
12日	園外活動(西)
16日	こどもの日交流(ZOOM)
17日	体育大会(第3)
19日	園外活動(第1)
24日	園外活動(第2)
26日	園外活動(西)

善意 心より感謝申し上げます (1月~3月)

4/14	PCW(歩行器)1台	古川海空	様
4/14	SRC-walker(歩行器)1台	大隈未来	様
5/6	紙オムツ3袋	奥川泰正	様
6/12	寄付金	金立町来迎寺地区高齢者サロン	様
6/28	尿取り9パック、テープ式オムツ4パック、はくパンツオムツ5パック	草竹弥生	様

研修会等報告 (令和7年4月~6月)

日本小児科学会学術集会 (Web)	3名
苦手克服!基礎から学ぶ看護研究	3名
アンガーマネジメントで自分を大事にしよう	3名
日本重症心身障害福祉協会全国施設協議会	4名
日本整形外科学会学術集会	7名
サーバントリーダーシップ~チームを導けるリーダーとは~	1名
楽しく学ぶ!感染対策の基本	4名
日本小児神経学会学術集会	5名
日本リハビリテーション医学会学術集会	4名
佐賀DWAT基礎研修	1名
インリアル入門 (Web)	2名
日本小児股関節研究会	1名
九州沖縄地区重症児施設経営研究会医療事務担当者研修会	3名
全国肢体不自由児施設施設長・事務長会議	6名
ケアフード展	2名

職員の動向 (4~6月)

退職		准看護師	
看護師	青柳 知佳	言語聴覚士	末藤 瑞季
看護師	吉倉由美子	作業療法士	平 いつき
看護師	西國 朝子	心理療法士	椎葉ちはる
看護助手	坂田 悦子	調理師	森本 華梨
児童指導員	松尾 弘子	調理人	川口 新太
事務員	副島 文子	保育士	吉川 洋子
		生活支援員	小林可奈子
		生活支援員	和田 美幸
		生活支援員	小野 瑞希
		生活支援員	山口 渉花
		生活支援員	エナダライ
		生活支援員	タジントン
		生活支援員	チャイチェ
		生活支援員	ギョーギョー
		医療事務員	宮地 秀美
採用		転勤	
医師	松本 洋太	相談支援専門員	寺井 雄二
看護師	眞子 幸恵		
看護師	原 朱里		
看護師	青柳 知佳		
看護師	大曲 弘剛		
看護師	松永 光緒		
看護師	吉田こゆき		
准看護師	野口 織絵		

エッセンス

「断捨離」という言葉を耳にしたことがある方も多いと思います。不要の物を「断ち」「捨て」「離れる」ことで心と暮らしを整える考え方と聞いた時、私の身の回りを改めて見直すと、つい溜め込んでしまった使わない物や、なぜか手放せないものがたくさんありました。それらを見直して思い切って手放すことで、空間だけでなく気持ちにもゆとりが生まれるような感覚になりました。定期的に物の見直しをしていく中で「断捨離」は単なる片付けではなく「今の自分に本当に必要か？」を問い直す作業でもあり、それをすることで今の自分の価値観も明確に分かるようになりました。最近、なんだかモヤモヤするな~と思ったら身の回りを見直し、断捨離することで、終わった後、不思議と気分が晴れます。忙しい日々の中でこそ定期的に「断捨離」を取り入れることで心身のリフレッシュにも繋がります。自分らしく、心地よく過ごすための小さな一歩として私は大切にしています。

第2療育課 看護係 副係長 鶴丸 麻耶



編集後記

今回から編集委員に新しく加わることになりました。みなさんに楽しんでもらえる新聞を作りたいと思っています。これからよろしくお願いたします。

N.M